

各 位

「小山展弘オープンミーティング」ご案内

前衆議院議員 小山展弘

謹 啓 第 48 回衆議院議員選挙では、野党候補の乱立により、「受け皿が割れてしまう」ことで与党が大勝することとなりました。しかし、野党の小選挙区得票数を合計すれば、自民党を上回る選挙区も多々あり、また、比例票も主要野党の得票数が自民党の得票数を上回るなど、低かった投票率を勘案しても、有権者が手放しに与党の大勝を望んでいたわけではありません。与党は、衆院選選挙結果に基づき、憲法改正を進め、労働法規制のさらなる改悪、新自由主義的政策をさらに推進しようとしています。しかし、「アベノミクスによる景気回復」とはいうものの、マイナス金利と政府系金融機関の民業圧迫等により地域金融機関の経営は悪化の一途をたどり、個人商店や中小企業、特に大企業の下請企業等では、苦しい経営が続いています。「景気回復」はとても実感を伴うものではありません。規制改革推進会議を舞台とした特定企業と政権との新たな「政官業の癒着」「お友達優遇」も深まるばかりです。

このような現状ではあればこそ、「政治をあきらめてはいけない」と思っています。定期的に識者をゲストとしてお招きし、皆様とともに今後の日本の政治、社会、経済について考えていきたいと思えます。今回は、ベストセラー「戦後史の正体」「日本外交―現場からの証言」の著者で、外交政策や安全保障に鋭い指摘と的確な提言で著名な孫崎享先生をお招きし、「日本の安全保障と日米関係」との演題で講演いただきます。お時間がございましたら、ぜひ、お気軽におこしください。

謹 白

記

■ 日時；平成 30 年 2 月 12 日 11:00～12:00 ㄗ

■ 場所；掛川市生涯学習センター 第 4 会議室

住所；〒436-0068 掛川市御所原 17 番 1 号 TEL；0537-24-7777

■ 参加費；無料！

■ ゲスト；孫崎享 東アジア共同体研究所理事・所長

ウズベキスタン特命全権大使、外務省国際情報局局長、イラン特命全権大使、ハーバード大学国際問題研究所研究員、防衛大学校人文社会科学群学群長、筑波大学国際総合学類非常勤講師などを歴任。主要著書は『日本外交 現場からの証言―握手と微笑とイエスでいいか』『情報と外交』『日本人のための戦略的思考入門―日米同盟を超えて』『不愉快な現実―中国の大国化、米国の戦略転換』『戦後史の正体 1945-2012』。その他、「朝まで生テレビ」など、TV 出演多数。

演題；「日本の安全保障と日米関係」

以 上